

受 付	個 人 質 問 令和 年 月 日	第 号 時 分
--------	---------------------	------------

一 般 質 問 < 個 人 > 発 言 通 告 書

令和8年5月26日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 富田えいじ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質 問 事 項 及 び 要 旨	備 考
1	<p>第6次長久手市総合計画後期アクションプラン 2024～2028 (2026年度版) について</p> <p>(1) 特に市として力を入れていく3つの方向性に合致する施策を「主要施策」とし、たくさんの事業が挙げられている。事業総点検で事業の見直しをし、今後も財政が厳しいとされている中、市長が考えるまちづくりの方向性が見えてこない。市長は何を「柱」としてまちづくりをしようとしているのか。</p> <p>(2) 「基本目標2 子どもが元気に育つまち」について ア 子どもの生活学習支援事業について、実施箇所が4箇所から2箇所に減った理由は何か。 イ コミュニティスクール事業について、「地域の力を活かし、地域一体となって魅力ある学校づくりを進めます。」とあるが、魅力ある学校とは何か。 ウ 保育園児童館等地域交流事業について、現状のボランティアの年代別人数はどのようなか。 エ 保育園自園調理事業について、自園調理を始めたきっかけはどのようなか。</p> <p>(3) 「基本目標3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物」について ア 花いっぱい事業について、現在のスポンサーは何団体か。 イ 香流川植栽整備事業について、令和8年度の目標値</p>	

	として「91本」とある。予算に限りがある中、この事業の必要性はあるのか。	
--	--------------------------------------	--